

成績管理プログラムの開発

高橋 燦 吉* ・大西 誠**
藤井 栄*** ・佐々木 政直***

Development of School Record A Management Program

Sankichi TAKAHASHI*, Makoto ONISHI**, Sakae FUJII***
and Masanao SASAKI****

Abstract

The purpose in the paper is to develop a practical program, which aims at becoming the sources of information concerning the educational guide of students. For this end, we always saw that all operations are straightforward. Thus, we have obtained the following two main results. First of all, screens are visual and compact. In the next place, it follows that each user directly can obtain curriculums, school records and other things by obvious operation.

1. 緒 論

本学では4年間一貫教育の体系的教育課程で編成された教育方針に基づき、毎年、学年開始時に、学級担任と担当課がその年度の学習計画など大切な情報を伝えるガイダンスを実施していることは周知のとおりである。しかし、このようなきめ細やかな指導にも関わらず、将来の進路に応じた適切な履修計画を立てることができる学生は少ない。今後このような学生が増えることが予想される。本学の将来を考えた場合、学級担任及び担当課と密接な連絡を取りながら教員一人一人が学生の履修状況を的確に把握し成績状況、及び単位取得状況等を迅速に判別できる管理・指導体制を整備し強化することが急務だと思われる。

本プログラムは、上記のような問題を考慮した結果、学生の成績を管理・指導し教育効果を上げるための1つのツールとして作成した。

2. 動作環境

本プログラムはN-88BASICでプログラミングしているので、本プログラムを自分の使いやすいうように改良することができる。

機 種: PC98 シリーズ
環 境: MS-DOS
使用言語: N-88BASIC

3. 履修管理プログラムの構成

図1にプログラム全体の構成と主な所用入力操作を示す。なお、本プログラムは本学エネルギー工学科のカリキュラムをモデルとして作成したもので、他学科、他大学への適用にあたっては7章で述べるプログラムの一部変更を要する。

本プログラムはカリキュラム、学籍簿および成績の各ファイル作成と成績管理の4つの主要プログラムよりなる。

- ② 「load "OPEN.DAT"」と入力し、プログラムを起動。
- ③ オープニング画面(写真1)となる。基本

平成7年10月16日受理

* エネルギー工学科・教授

** エネルギー工学科・助教授

*** エネルギー工学科・4年